近畿農政局大阪府拠点 メールマガジン < 令和7年8月22日(金曜日)第26号>

大阪府拠点では農林水産省の予算や施策等の情報など、農林水産関連情報をタイムリーにお届けするため、この メール情報を定期的に配信しています。

少しでも地域農業を元気にする取組にお役立ていただけましたら幸いに存じます。

【 新着情報 】

く 注目情報 >

◆ 米の生産者の皆様に向けた今後(来年、5年後、10年後)の米の生産意向に関するアンケート調査に ついて

今後の米政策を検討するにあたり、米の販売農家・農業法人その他経営体の皆様へ、今後(来年、5年後、 10年後)の米の生産意向に関するアンケート調査を実施しています。(令和7年8月31日(日曜日)ま で)

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/250619.html
- ▶ 米に関するマンスリーレポート(令和7年8月号)の公表について

米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート(令和7年 8月号)」について取りまとめました。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250821.html
- 水田における作付意向について(令和7年産第3回中間的取組状況(6月末時点))

令和 7 年産の水田における戦略作物等の作付意向について、第 3 回中間的取組状況(令和 7 年 6 月末 時点)を取りまとめました。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/250718.html
- ▶ 農福連携に取り組む優れた事例を表彰!「ノウフク・アワード 2025」募集開始!

農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰する、「ノウフク・アワード 2025」の募集を開始しています。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/250804.html
- ◆ 環境負荷低減の「みえるらべる」の取得手続が楽になりました!

生産者の環境負荷低減の取組が消費者に伝わるよう、「見える化」(ラベル愛称:みえるらべる)を推進して います。みえるらべるの等級表示の算定を自動で行うことができる農林水産省の「環境負荷低減の見える化シ ステム」が、株式会社クボタの営農支援システム「Kubota Smart Agri System(KSAS)」(ケーサス)と連 携したことにより、従来よりも簡単に「みえるらべる」の取得が可能となりました。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/250730.html
- ◆ 「野菜の日」特別企画! 野菜摂取状況の測定機器を期間限定で設置しています

野菜の日(8月 31 日)に関する特別企画として、皮膚カロテノイド量を測定することで推定野菜摂取量が

測定できる機器を、8月4日(月曜日)から9月12日(金曜日)までの間、農林水産省内に設置しています。来庁される皆様は是非ご利用ください。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/ryutu/250801.html

◆ 映画「おいしい給食 炎の修学旅行」×農林水産省タイアップ決定!

令和7年10月24日公開予定の映画「おいしい給食炎の修学旅行」と農林水産省のタイアップが決定しました。本作を通じて、食育の大切さ、みんなで一緒に食事を囲む「共食(きょうしょく)」の重要性について、国民の皆様に改めて認識いただけることを期待しています。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/250805.html

◆ 「第10回ジビエ料理コンテスト」の応募者の募集について

ジビエの全国的な需要拡大と鳥獣利活用の推進とともに消費者への普及啓発を図るため、レシピを募集しています。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/250806.html

< 震災関係 >

◆ 令和6年能登半島地震に関する情報

令和6年能登半島地震に関する農林水産関係の支援策、被害と対応状況、被災地への食料支援及び相談窓口の設置等の情報を掲載しています。

詳しくはこちら 「農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/saigai/r6notojishin.html

く イベント情報 >

◆ 近畿管内『食育に関するイベント等の開催情報』

近畿管内で開催される「食育」に関する様々なイベント等の情報を掲載しています。

【大阪府内のイベント】

ざこばの朝市事務局:第56回ざこばの朝市

- 内容:見て、体験して、味わえる、食育パーク!
- ・開催日時:令和7年9月28日(日曜日)8時00分~14時00分
- ・開催場所:「大阪市中央卸売市場」前野田南緑道(大阪市福島区野田1-1)

詳しくはこちら [近畿農政局ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/kinki/syouhi/seikatu/syokuiku/event.html

< 大阪府拠点の取組 >

◆ フォトレポート

各地域で開催されているイベント、農業者及び事業者との意見交換等の様子を紹介しています。 詳しくはこちら [近畿農政局ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2025photo/2025photoreport.html

◇大阪・関西万博開催記念!大阪産食材の魅力を世界へ!

(令和7年7月:学校法人村川学園(泉大津市))

◇「高床式砂栽培」で農福連携に取組んでいます

(令和7年7月:株式会社グリーンファーム(四條畷市))

◇環境に優しい農産物でみんながハッピーに!

(令和7年7月:ハッピーファーム(羽曳野市))

◇大地を味わい、大地を体感し、大地の中でリラックス

(令和7年8月:富田林市サバーファーム(富田林市))

◇自作の環境制御システムで新規就農!

(令和7年8月: IchigoLab Izumisano(泉佐野市))

く 調査・統計等 >

◆ 「令和 7 年度病害虫発生予報第 6 号」の発表について

「令和7年度病害虫発生予報第6号」を発表したので、お知らせいたします。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/250806.html
- ◆ 令和 6 年産米の相対取引価格·数量について(令和 7 年 7 月)

令和7年7月の相対取引価格は、全銘柄平均価格で 26,918 円/玄米 60kg、相対取引数量は、全銘 柄合計で4.0 万トンとなっています。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250820.html
- ◆ 令和 6 年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について(令和 7 年 6 月末現在)

令和7年6月末現在の全国の集荷数量 242.8 万トン、契約数量 242.6 万トン、販売数量 176.5 万トンとなっています。また、令和7年6月末現在の全国の民間在庫は、出荷・販売段階の計で121万トンとなっています。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250730.html
- ◆ 野菜の生育状況及び価格見通し(令和7年8月)について

東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格の見通し(令和7年8月)を公表しました。 詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

- → https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/250801.html
- ◆ 野菜の入荷量と価格の見通し(大阪市中央卸売市場)

大阪市中央卸売市場に入荷する主要野菜についての入荷量と卸売価格の見通しを公表しました。 詳しくはこちら [近畿農政局ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html

< その他 >

◆ 令和 7 年度世界かんがい施設遺産の認定について

国際かんがい排水委員会は、日本から申請していた 2 施設を世界かんがい施設遺産として認定することを決定しました。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kaigai/250723.html

◆ 農業機械の新しい安全性検査制度に初めて合格した農業機械を公表

近年、農業従事者 10 万人当たりの農作業事故死亡者数が増加傾向にあり、死亡事故の 6 割を超える事故要因が農業機械作業中のものであることから、農作業環境の安全対策の強化を進めています。このたび、新しい安全性検査制度に基づく基準に初めて適合した農用トラクター(乗用型)等が公表されました。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/250729.html

◆ 農林水産省渇水・高温対策本部の設置と農業用水対策の支援について

渇水及び高温による、水稲の生育等への影響が懸念されており、現状把握を通じた速やかな対応を図るため、 農林水産省渇水・高温対策本部を設置しました。また、新たな取組として、現場における渇水対策のためのポンプの調達・運転や番水等の取組を支援します。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/mizu/250730.html

◆ 「米の需給及び価格の安定に向けた斑点米カメムシ類臨時特例対策」を開始しました

米の需給及び価格の安定を図るため、主食用米を対象として、臨時的かつ特例的に斑点米カメムシ類に対する追加防除を支援します。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kokumotu/250808.html

◆ GREEN×EXPO 2027 政府出展エリアでガーデン制作に取り組む高校生グループを決定!

国際園芸博覧会は、国際的な園芸・造園の振興と緑あふれる暮らしの創造等を目的に各国で開催されています。日本では37年ぶりとなる最上位クラス(A1)の国際園芸博覧会が、2027年に神奈川県横浜市瀬谷区・旭区で開催されます。この度、政府出展エリアでガーデンを企画制作する高校生の参画グループが決定しました。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/250804.html

◆ GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム登録活動(第2弾)を発表

国土交通省と共同で、「GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム」の登録を行っており、この度、第 2 弾となる 89 件の登録活動が決定しました。登録された活動は、今後「GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム公式ロゴマーク」を活用する等、GREEN×EXPO 2027 を共に盛り上げていきます。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/250731.html

◆ 【動画 BUZZMAFF】大阪関西万博農水省出展ブースを振り返る〜伝統〜by となりの近畿

詳しくはこちら 「YouTube チャンネル「BUZZMAFF ばずまふ(農林水産省)」]

→ https://youtu.be/ctRHDskoOzE?t=56

◆【動画 BUZZMAFF】【牛乳で万博気分】牛乳レシピ!海外の料理を作る

詳しくはこちら 「YouTube チャンネル「BUZZMAFF ばずまふ(農林水産省)」]

→ https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/video/b10.html

◆ 農地の貸し借り(売買)は原則として農地バンク経由になりました!

令和7年4月以降、地域計画(目標地図)の実現に向けて、農地の貸し借り(売買)は原則として農地

バンクを経由した方法に一本化することとなりました。

今後は農地バンクを経由することで、受け手が離農した場合でも、農地バンクが農地を一時的に中間保有し、 目標地図を踏まえた次の受け手の掘り起こし等を行うことで、円滑に次の受け手へ農地の再配分を行います。 また、農地バンクにまとめて農地を貸付けた場合には各種メリットもありますので、下記 URL より詳細をご確認い ただき、積極的に農地バンクをご活用ください。

詳しくはこちら [農林水産省ウェブサイト]

→ https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/kikou/nouchibank.html

【各種情勢(米、野菜、果樹、施設園芸及び都市農業等)】※令和7年8月22日時点

- 米をめぐる状況(令和7年8月)、■ 野菜をめぐる情勢(令和7年4月)
- 果樹をめぐる情勢(令和6年10月)、■ 施設園芸をめぐる情勢(令和7年6月)
- 都市農業をめぐる情勢(令和7年7月)、■ 有機農業をめぐる事情(令和7年6月)
- 農福連携をめぐる情勢(令和7年8月)
- GAP (農業生産工程管理) をめぐる情勢 (令和7年7月)
- 農泊をめぐる状況(令和7年7月7日時点)、■ スマート農業をめぐる情勢(令和7年7月)
- 鳥獣被害の現状と対策(令和7年8月)、■ 肥料をめぐる情勢(令和7年7月)
- 飼料をめぐる情勢(令和7年7月)、■ 畜産・酪農をめぐる情勢(令和7年7月)
- 最近の家畜衛生をめぐる情勢(令和7年7月)、■ 薬用作物(生薬)をめぐる事情(令和7年8月)
- 牛乳乳製品をめぐる情勢(令和7年8月)
- 捕獲鳥獣のジビエ利用を巡る最近の状況(令和7年8月)
- 食肉鶏卵をめぐる情勢(令和7年8月)、■ 畜産環境をめぐる情勢(令和7年7月)
- 花きの現状(令和7年6月)、■ 食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢(令和7年7月)
- 外食・食文化・食品ロスをめぐる情勢(令和7年8月)
- 日本の「食文化」をめぐる情勢(令和7年7月)、■ フードテックをめぐる状況(令和7年8月)
- 日本酒をめぐる状況(令和7年5月)、■ 米粉をめぐる状況(令和7年7月)
- 米の輸出をめぐる状況(令和7年8月)

【 支援策情報 】

■ 逆引き事典

補助金、融資、出資、税制、優良事例等に関する情報を農業編、林業編、水産業編で紹介しています。

■ 農業経営支援策活用カタログ 2025

農業経営を営まれる方の経営発展に役立つ様々な支援策を紹介しています。

■ 新・農業人ハンドブック 2025

農業を始める方が使える支援策を紹介しています。

■ チャレンジする女性農林漁業者のための支援策

女性が働きやすい環境づくり、社会参画に向けた支援策等の情報を紹介しています。

■ 農福連携に関する支援制度

農福連携に取り組もうとする方を対象として、交付金事業を設けています。

■ 畜産農家・関係団体に対する支援

生産者が利用する目的に対して、どのような融資補助事業があるのかご紹介しています。

【 パンフレット 】

- みどりの食料システム戦略パンフレット
- オーガニックビレッジ(有機農業拠点創出・拡大加速化事業)
- 園芸施設共済パンフレット(令和7年版)
- 農地中間管理機構リーフレット
- 経営所得安定対策等の概要(令和7年度版)
- 中山間地域等直接支払制度パンフレット(令和7年度~令和11年度)
- 農福連携スタートアップマニュアル 第2分冊(地方自治体・JA向け)

【参考情報】

- 令和7年度農林水産予算概算決定の概要、■ 令和6年度農林水産関係補正予算の概要、
- 令和6年度農林水産予算概算決定の概要、■ 令和5年度農林水産関係補正予算の概要、
- 食料・農業・農村基本法関連、■ 食料・農業・農村基本計画関連、■ みどりの食料システム戦略関連、
- みどりの食料システム法関連、■ 消費税のインボイス制度関連、■ 国際園芸博覧会関連、
- 米政策関連、■ 農業金融関連、■ 担い手育成関連、■ 地域計画関連、■ 輸出・国際関連
- 農業保険(収入保険、農業共済)関連、■ 農地制度関連、■ 荒廃農地の発生防止・解消等関連
- 統計情報、■ 補助事業参加者の公募関連、■ 棚田地域の振興関連、■ 環境保全型農業関連
- 経営所得安定対策関連、■ 農林漁業の6次産業化関連、■ ため池関連、■ 近畿食と農まるごとブック
- 女性登用の取組事例 、■ 海業の取組事例集、■ 近畿輸出事例 100、■ GFP 優良事例集 2024
- 農福連携等応援コンソーシアム(ノウフク・アワード 2024 受賞団体の取組事例)
- みどりの食料システム戦略の実現に向けた各地域の取組状況

【その他の情報】

■ 農林水産省 農林漁業者向けスマートフォン・アプリケーション (MAFF アプリ)

農・林・漁業に携わる皆さまに役立つ情報を農林水産省から直接お届けするスマホ用アプリです。

■ 農林水産省共通申請サービス (eMAFF)

農林水産省が所管する法令に基づく申請や補助金・交付金の申請をオンラインで行うことができる電子申請システムです。

■ 農林水産省ソーシャルメディア一覧

農林水産省が運営しているソーシャルメディア(公式 Facebook ページ、YouTube チャンネル等)

■ 農林水産省発行メールマガジン一覧

農林水産省内の各メールマガジン及びバックナンバー等を掲載しています。

【近畿農政局大阪府拠点からのお知らせ】

○ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン (大阪府拠点) へ

近畿農政局大阪府拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、 事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

- ・所在地:〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44(大阪合同庁舎第1号館6階地方参事官室)
- ・電 話: 06-6941-9658
- ・地方参事官ホットライン:

https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/161215.html